

米沢地区

人口 約2,900人
世帯数 約1,150戸
行政区 塩沢区、北大塩区、鑄物師屋区
米沢台区、埴原田区

全面積の約1割が耕地と住宅地、残り9割は山林原野で、霧ヶ峰を源とした4つの川と支流が流れる自然豊かな地域である。先史時代から人々が住み、縄文時代には黒曜石の集積地となるなど、遺跡が多く存在し多数の出土品が見られる。棚畑遺跡から出土した土偶「縄文のビーナス」は国宝となっている。

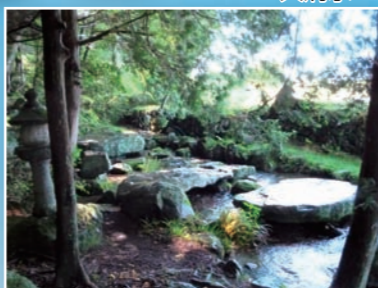
殿様水



棚畑遺跡



駒形遺跡

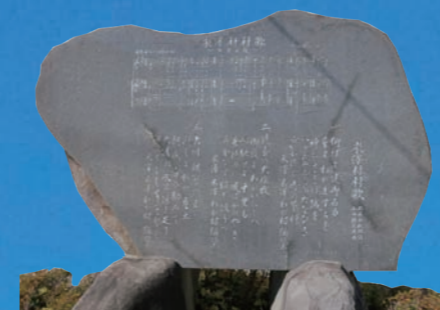


「米沢米」の郷

米沢村村歌

作詞/北原白秋 作曲/山田耕筰

昭和10年、五味元喜米沢小学校長は米沢村村歌作成を希望し、五味太兵衛村長に相談して了解を得ました。作詞を北原白秋に、作曲は山田耕筰に依頼し、昭和11年12月全国唯一の村歌ができました。



「平成3年6月9日 歌碑完成」
米沢地区コミュニティセンター前

一、^{あふ} 仰げよ ^{たけ} 建御名方
童よ ^{わらび} わがますらを
神にささげ 誠を
八ヶ岳 雲居たなびき
窓に澄む 雪の蓼科
米沢 米沢 わが村彌榮

二、^{えんぎ} 延喜の ^{おほしほまき} 大塩牧
御牧よ ^{みまき} わがいにしへ
心馳せよ 千里も
垂穂田に 風はかがやき
黄金なす 稲ぞ波うつ
米沢 米沢 わが村彌榮

三、^{うづすん} 上川 朝倉やま
親しよ わが産土
朝夜守れ 励みて
大清水 水は湧き足り
すべてよし 生きて勢ふ
米沢 米沢 わが村彌榮



米沢地区地域福祉行動計画策定委員会
(事務局)米沢地区コミュニティセンター
中部保健福祉サービスセンター
2019年12月策定

第三次地域福祉行動計画

米沢ビーナスプラン



国宝 土偶「縄文のビーナス」米沢棚畑遺跡出土

～地域の恵みと人の絆～

2020-2024
米沢地区コミュニティ運営協議会

計画策定の目的

～住んでいて良かった米沢を築こう～

米沢地区は恵まれた自然とともに、ここに住む人々も心豊かに生まれ、古き伝統を残しながらまとまりのある地域です。しかし、住民間の結びつきをみると、近年、交流の輪は狭まり、誰が隣に住んでいるのか分からないなど、近所のお付き合いも希薄となりつつあります。

米沢ビーナスプランは、住民皆が住みよい米沢であることを願い、一人ひとりがお互いさまの助け合いと絆を強め地域力を高めるために行動する計画書として策定しました。

2020年から始まる第三次米沢ビーナスプランは、前計画を活かし、地域における課題を区民一人ひとりが理解し、それぞれが同じ目標に向けて活動できるよう取り組みを進めていきます。



推進主体と進行確認

【米沢地区コミュニティ運営協議会】

*米沢地区コミュニティ運営協議会は、年に一回以上必要に応じて実施状況や問題点、改善点を協議し、次年度以降の活動に反映します。

*各団体はそれぞれの役割を行うとともに、計画目標に向けて取り組める活動については検討し推進していきます。

活動経過

2009年 第一次地域福祉行動計画策定(2010～2014)

2012年 米沢地区運営協議会で米沢村村歌CDを作成し、米沢全戸に配布しました。

2012年 「塩壺の湯」改築にあたり、「塩壺の湯改築検討委員会」を立ち上げ、よりよい施設の建設に向け検討し、市へ要望書を提出しました。

2013年 「安心・安全に暮らせるまちづくり推進委員会」を立ち上げ、米沢地区の各戸に転倒防止金具の設置に向けた取り組みをはじめました。

2014年 第二次地域福祉行動計画策定(2015～2019)

2018年 区ごとに防災マップを作成し、各戸配布しました。

